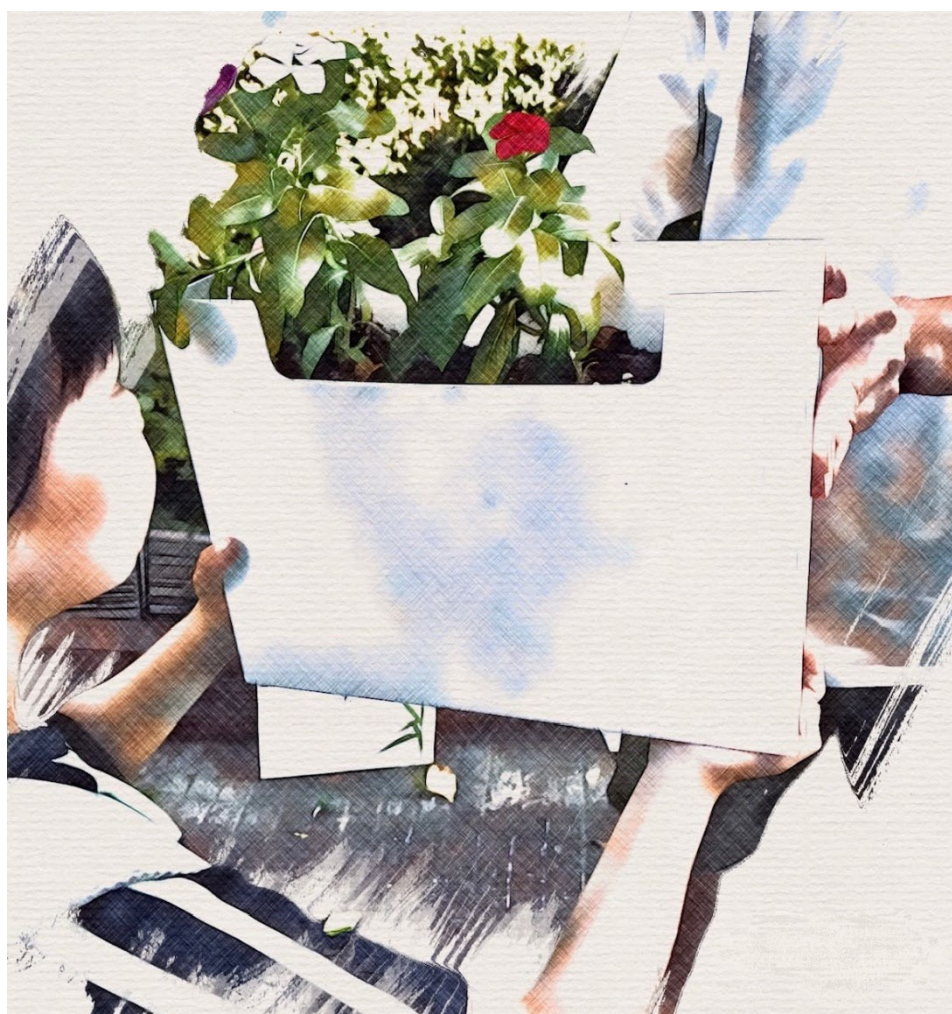
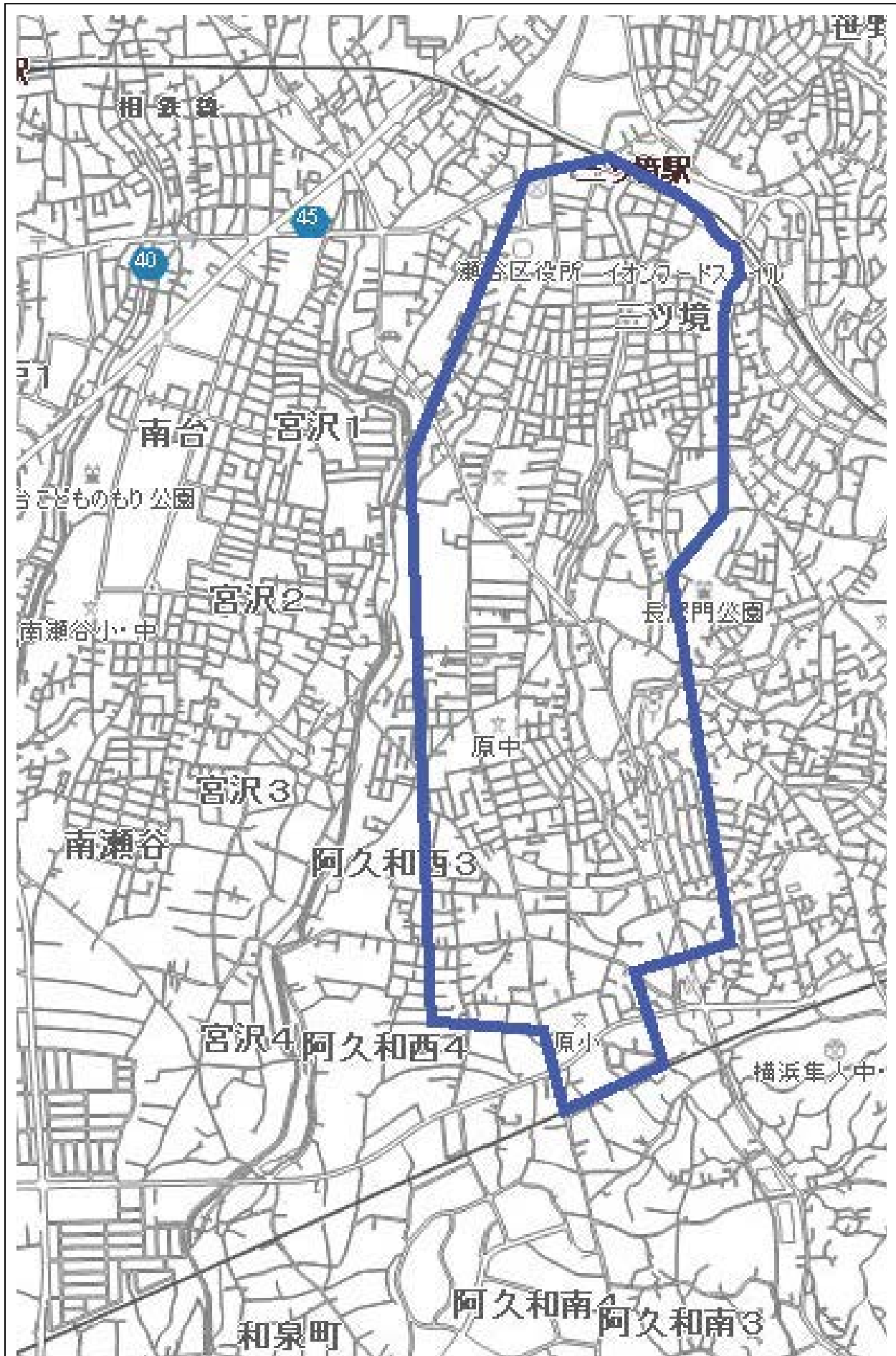


阿久和・三ツ境地区 地域緑化計画書

計画名：「フラワーロード」による
地域・学校協働での阿久和・三ツ境地域緑化計画
推進団体名：阿久和・三ツ境「フラワーロード」整備推進委員会



地区の範囲



計画期間	令和8年度 ～ 令和10年度
背景	<p>阿久和・三ツ境は、相鉄線三ツ境駅から南側に広がる主に住宅地で形成される地域である。この地域は、道路が狭く見通しの悪い環境下で、交通量は多い状況から、児童生徒及び地域住民の交通安全上の課題が大きい。児童生徒の登下校の安全確保に関しては、これまでの高齢者人材に依拠する制度のままでは、持続可能ではないことも課題である。そこで、地域緑化を契機に、地域の安全安心を高める見守り合いを活性化し、「豊かで重層的な人と人とのつながり」を生み出す起点となるふれあいの場を創出していこうと考え、応募に至った。</p>
計画の目標	<p>《提案計画の目標》 地域緑化を推進することによって、地域の安全安心を高める見守り合いを活性化し、「豊かで重層的な人のつながり」を生み出すふれあいの場を創出する</p> <p><具体的な目標と目標達成のための方法></p> <p>○登下校時の通行量の多い道路や、車両通行実態等を重ね合わせて、「フラワーロード」となる対象道路を選定・指定し、沿道で統一した緑化整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象道路沿いの住民の中から、フラワーポット掲出協力者宅を募集 ・未利用花壇活用、空きスペース等への花壇整備・プランター設置 <p>○花の植替は、学校と地域が協働して行う。また、維持管理費削減のため、児童生徒による種からの育苗や多年草の株分け等による割合を増やす。専門家による児童生徒への育苗指導、育苗・繁殖に必要な資材・施設の購入・整備を行う。</p> <p>○全フラワーポットへのステッカー貼付、チラシ・ポスターの作成・配布、活動趣旨説明プレートの作成・掲出により、活動のPRを図る。</p> <p>○地域向け講習会やオープニングセレモニー、スタンプラリー等を実施し、本緑化活動の理解を広げ、新たな地域住民の参加を促す。</p>
組織づくり	<p>○これまでこの緑化構想については、3校の地域学校協働本部が連携し、阿久和南部・阿久和北部・三ツ境3連合の理解と協力をいただきながら試行を進めてきた。今回の助成申請を契機に、阿久和・三ツ境「『フラワーロード』整備推進委員会」を設立し、緑化整備を加速したい。</p> <p>○引き続き、原中学校・原小学校・三ツ境小学校3校の地域学校協働本部が協力して、連合自治会・単位自治会との連携、学校との連携のための連絡・調整を推進する。</p> <p>○緑化の進捗状況については、3校合同の学校運営協議会で随時報告し、阿久和南部連合・阿久和北部連合・三ツ境連合の理解・協力を得たり、3校との教育活動との擦り合わせをおこなったりできるようにする。</p>

計画年次	計 画 内 容
<p style="text-align: center;">1 年目 (令和 8 年度)</p>	<p>【民有地地域緑化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原小エリア（中村・原店エリア／宮の腰エリア／メイン南側）の花壇整備箇所の設計及び工事監理、フラワーポット作成・設置 250 個 花壇整備、未利用花壇整備、プランター・コンテナの配置 15 個 ・三ツ境エリアのフラワーポットの作成・設置 100 個 ・原小学校敷地内、原中コミスク内の花壇整備箇所の設計及び工事監理、花壇整備 <p>【地域緑化活動支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による児童生徒への育苗・株分け指導教室の開催 ・原小圃場整備地の育苗資材購入・設置 ・ステッカー、ちらし、パンフレット、ポスター等のデザイン作成 <p>【緑化プロモーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレオープニングイベントの実施
<p style="text-align: center;">2 年目 (令和 9 年度)</p>	<p>【民有地地域緑化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原小エリア（山谷エリア／向原エリア／メイン北側）の花壇整備箇所の設計及び工事監理、フラワーポット作成・設置 300 個 花壇整備、未利用花壇整備、プランター・コンテナの設置 30 個 ・三ツ境エリアのフラワーポット作成・設置 150 個、未利用花壇整備 ・学校敷地内の花壇整備箇所の設計及び工事監理、花壇整備 <p>【地域緑化活動支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による維持管理指導 ・専門家による児童生徒による育苗・株分け指導教室の開催 ・三ツ境小・原小・原中圃場整備地の育苗資材購入・設置 <p>【緑化プロモーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニングイベントの実施 ・「ポケストップ」指定申請（自費）、スタンプラリーの実施
<p style="text-align: center;">3 年目 (令和 10 年度)</p>	<p>【民有地緑化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三ツ境エリアの花壇整備箇所の設計及び工事監理、花壇整備、未利用花壇整備、フラワーポット作成・設置 100 個 プランター・コンテナ設置 30 個 商店会と協力したフラワーポット・プランター設置 30 個 <p>【地域緑化活動支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による維持管理指導 ・専門家による児童生徒による育苗・株分け指導教室の開催 <p>【緑化プロモーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーロード・フェスティバルの開催

<p>協定締結終了後の活動について</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 計画期間終了後も、阿久和・三ツ境『フラワーロード』整備推進委員会が中心となって、緑の維持管理に努める。地域の協力者も積極的に募り、関与者を広げる。また、「よこはま緑の推進団体」に登録し、花苗の提供等の支援を受け活動を継続していく。 • 阿久和・三ツ境『フラワーロード』整備推進委員会は、原中学校・原小学校・三ツ境小学校の地域学校協働本部が中心となって委員を構成するとともに、各校PTA会長が代々所属することとし、管理の継承を図る。 • 「『フラワーロード』による緑化・見守り合い活動」は、原中学校・原小学校・三ツ境小学校3校合同運営協議会の継続テーマとして、3校校長および阿久和南部・阿久和北部・三ツ境3連合自治会長との共有を維持する。 • 植替作業や育苗等を、学校の委員会活動や個別支援学級の総合的な学習活動に位置づけるなど、小中学校の教育活動のなかで継続的に引き継がれていく仕組みづくりを進める。維持管理期間を超えて、活動が定着するようにする。
<p>資金計画</p>	<p>○活動の主旨の普及に努め、次の方法により、自己負担金の捻出や助成事業終了後の活動費用の安定化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 連合自治会・単位自治会からの、本活動の維持管理の為に協力金拠出依頼 • 児童生徒の見守り活動の受益者である3校PTAからの協力金拠出依頼 • 学校ファンド、同窓会からの協力金拠出依頼 • 連合自治会行事・学校行事などイベント開催時の募金活動 • 地域協賛企業の掘り起こし、商店会との連携 • 緑化イベント(独自開催)時の配布物、スタンプラリーカード等への広告募集
<p>創意工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 緑化地域は、GREEN×EXPO2027の開催区である瀬谷区にあり、区内の大きな面積を占める。気運醸成に貢献するとともに、区内の特色ある緑化活動として充実させていきたい。 • フラワーポット協力宅には、日常の世話を登下校時間帯に自宅前に行っていたことで見守りに協力いただき、児童生徒の安全・安心を高める。また、児童生徒の見守りだけでなく、声を掛け合ったり顔の見える関係を構築したりすることで、高齢者の見守り等、地域全体の見守り合いの強化とかかわり合いの創出を目指す。 • ペットボトルホルダーを活用した児童生徒の水やりの活動を促進して、乾きやすい時期の保水対策をするとともに、児童生徒の当事者意識を高め、豊かな心を育てていく。 • 緑化整備したフラワーポットや花壇の植え込み、植替えは、3校地域学校協働本部が募集した地域住民と児童生徒とが協働して行なう。また、ポット掲出宅への配送・回収、再配送も、児童生徒が行う。このことにより、児童生徒と地域、地域住民相互の交流を活性化させる。 • 花壇整備地をポケモン GO のポケストップに登録申請し、認知度を高める。

■緑化整備の範囲



● コンテナ・プランターの設置 (※イメージ写真)



指定メインロード

整備推進委員会で指定した緑化推進道路

協力ロード

単位自治会等が当活動に共鳴して、自主的に緑化に取り組む道路



フラワーポットの掲出



● 花壇の新規整備 (※イメージ写真)



■「フラワーロード」イメージ図



地域

- 自宅前へのフラワーポット・プランター等の設置、花壇新設への協力
- 既存の花壇・駐車場空きスペース等の供出
- 花がら摘み・水やり・花苗植替え等、緑化維持管理への協力
- 登下校時間帯での児童生徒を「見守る目」



「フラワーロード」による線上緑化
～見守り合いのまちづくり～

協働本部

- 連合・単位自治会との連携
- 地域と学校との橋渡し
- 必要資材の発注・購入
- 予算計画・資金調達
- 花苗の手配
- アドバイザーの招請
- イベントの企画
- OPRの推進 等

学校

- 委員会活動等教育活動を活用した、
・フラワーポットの植え替え、配送・回収
・花苗の種からの育苗等(専門家による指導)
- 沿道沿い校地の緑化スペース提供
- 活動時間を中心とした、地域の方々との交流
- 日々の挨拶や緑化維持活動を通して、互いに顔のわかる関係を構築し、地域への見守る目を提供

■花苗の確保 (児童・生徒による育苗・株分)



校内未利用花壇 再整備
圃場確保・温室設置



概算事業費（単位：千円）（注1）

助成項目		1年度目（令和8年度）	2年度目（令和9年度）	3年度目（令和10年度）	項目ごとの合計		助成率・助成金額の上限
1 民有地緑化	①設計等経費	120 (主な内容) 花壇整備箇所の設計・工事管理	120 (主な内容) 花壇整備箇所の設計・工事管理	80 (主な内容) 花壇整備箇所の設計・工事管理	320		90%以内
	②緑化整備等経費	3,200 (主な内容) 下記花壇設置 ①Kアパート ②阿久和南二丁目公園 ③原小南東角 ④原小北側駐車場 フラワーポット設置 350個 プランター・コンテナ設置 15個	5,900 (主な内容) 下記花壇設置 ⑤Aマンション ⑥原中グラウンド東端 フラワーポット設置 450個 プランター・コンテナ設置 30個	700 (主な内容) 下記花壇設置 ⑦三ツ境エリア フラワーポット設置 100個 プランター・コンテナ設置 60個	9,800		90%以内
	③その他経費	0 (主な内容)	0 (主な内容)	0 (主な内容)	0		②の30%以内かつ50%以内
	合計額（注3）	概算事業費 3,320 (助成見込額) 2,988	概算事業費 6,020 (助成見込額) 5,418	概算事業費 780 (助成見込額) 702	10,120 9,108		
2 地域緑化活動	①維持・管理費	360	710	800	1,870		
	②設備費	300	100	0	400		①維持・管理費 90%以内 ②設備費 90%以内
	③広報費	50	0	40	90		③広報費 90%以内（上限200千円/年度）
	④研修費	20	20	20	60		④研修費 90%以内（上限5千円/参加者1名）
	⑤活動費	80	20	40	140		⑤活動費 90%以内（上限140千円/年度）
	合計額（注3）	概算事業費 810 (助成見込額) 729	概算事業費 850 (助成見込額) 765	概算事業費 900 (助成見込額) 810	2,560 2,304		①～⑤の合計1,000千円以内/年度
3 緑化プロモーション	①ハンギングバスケット等設置費	0	0	0	0		①ハンギングバスケット等設置費 50%以内（上限10千円/基）
	②オープンガーデン開催費	0	0	0	0		②オープンガーデン開催費 50%以内（上限200千円/回）
	③緑化啓発活動	100	100	100	300		③緑化啓発活動費 50%以内（上限50千円/回、申請上限2回/年）
	合計額（注3）	概算事業費 100 (助成見込額) 50	概算事業費 100 (助成見込額) 50	概算事業費 100 (助成見込額) 50	300 150		①～③の合計500千円以内/年度
年度ごとの合計（注1,2）		概算事業費 4,230 (助成見込額) 3,767	概算事業費 6,970 (助成見込額) 6,233	概算事業費 1,780 (助成見込額) 1,562	総合計	12,980 11,562	助成見込額の3年間の 総合計が15,000千円以内

注1：助成金額は、千円未満切り捨てとなり、端数は自己負担金です。
 注2：助成金額の上限は、地域緑化計画書で定めた各年度ごと・各項目ごとの助成見込額です。（年度ごとに助成事業を完了させる必要があります。）
 注3：項目内における細目間での事業費の見直しは可能です。

（注意事項）